

令和6年度 朝霞市立朝霞第四中学校第3回学校運営協議会

令和6年11月1日（金）

2階 校長室

14:30～16:00

- 1 開会の言葉
- 2 校長あいさつ
- 3 本年度前期（7月以降）の学校の様子
 - （1）生徒の様子 ※不登校・いじめ問題等含む
 - （2）部活動の様子 ※新人戦・吹奏楽コンクール
 - （3）進路の様子
 - （4）ふれあい祭り
 - （5）その他
- 4 協議 生活のきまりについて
その他
- 5 第4階学校運営協議会開催日について
- 6 閉会の言葉

令和6年11月

1. 今後の予定（仮）

○⑤11月6日（水）⑥11月13日（水）⑦11月20日（水）予備日11月27日（水）

⇒文言の再検討。

○12月13日（金）生徒朝会の場で発表。学校内で周知。

○1月8日（水）新生活の決まり（仮）にもとづいて学校生活を送る

～以降、3学期の間で実際に試し運用をしてみる。

（変えたことによるメリットやデメリットがあったか、生徒の生活の様子がどのように変わったか、しっかり見届けを行うこと。）

○2月末 全教員、全生徒向けにアンケートを行う。検討委員会メンバーでアンケートを作成。

○3月 実際に運用した様子やアンケート結果を見て再度検討（複数回）

○新学期4月より 新生活の決まりにもとづいて学校生活を送る

～新年度以降の流れ～

①学校生活を送る→②教員・生徒向けアンケート→③委員会で検討→④学校生活を送る
のサイクルを作っていきたい

2. 先生方からの回答

①

検討委員会の皆さん、お疲れ様です。質問です。

「寝癖を直すなど清潔感を保つために整髪料（ムース、ワックスなど）を使用するのは良い。」とありますが、話し合いでどのような過程を経て、この決まりの案ができましたか。また、「寝癖を直すなどの清潔感を保つための整髪料」とは、具体的にどのような場面を想定していますか。この質問をした意図としては、生徒の中には既に前髪や触覚をアイロンでカールさせた後に、ムース・ワックスで固めている生徒が多くいると思います。（現時点で禁止されているのにも関わらず、指導しきれていない先生の力不足でもあります...）そういったものも「寝癖を直すなどの清潔感を保つための整髪料」に含まれるのでしょうか。個人的には清潔感というより、おしゃれしているように思うので、清潔感を保つための整髪料に含まれないと思っています。ご意見よろしくお願いします。

②

●おだんご結びは子供たちが①楽にできるから②襟足のムダ毛処理をしなくて済むからだと思うのですが。。。以上の理由で、昨年から何度も検討してきて先生方に図ってきましたが今まで通りにしていきましょう。となりましたが認めて行くのですか？多分、ほとんどの女子生徒がおだんご結になるはずですが。

●整髪料など認めたなら指導しないとしてください。それなら賛成です。子供の捉え方や親の捉え方が多様になっている昨今、指導することが難しいことは全て OK にしてください。親のクレームにつながり、対応することが大変になります。中途半端な決まりは危険かと思います。指導する先生としない先生が出てしまうのも×です。親や子供に見透かされかねません。

●本当に子供たちで決まりを運用できるのでしょうか？？できるならいいと思います。が。。。親のクレ

ームにつながり、対応することが大変になります。中途半端な決まりは危険かと思います。指導する先生としない先生が出てしまうのも×です。親や子供に見透かされかねません。

※決まりは“指導する”ことが基本だと思います。統一した指導ができないことは指導しない方向で行くべきかと。

③

生徒と先生たちが話し合いの場を持つことが第一歩だと思います。生徒が学校のことを考える機会になったのでは。今後、どう言う方向に向かうのかは、検討していく時間をとった方が良い。

④

担当の先生がた、いつもありがとうございます。

正直、子どもたちの感覚としては、そこまでの生活の決まり委員会について意識していないあと感じています。この状況で子どもたちにおろしても、先生たちが職員会議で変更や決定をした校則と同じ感覚で受け止めても仕方ないなあと感じました。話をまとめるのは大変ですが、なんらかの方法で裾野を広げた方がいいのではないかと感じました。具体的な方法は、考え中です。よろしくお願いします。

⑤

寝癖を直すためのワックス使用なのか、単なるおしゃれでの使用なのかの判断がつかないと感じます。教員の指導にばらつきが出るかと思っています。

⑥

原則、自分たちで決めたことは自分たちで守れるように自律できるようにするのが目標だと考えます。だからどんな服装、髪型でも良いと思いますが、高校入試の時だけ、社会体験の時だけ、修学旅行の時だけ直すとか、ダブルスタンダードは避けた方が良いと思います。「社会では避けた方がいいことが、学校では認められているという誤学習」をさせてしまうと思うからです。学校も公の社会です。いわゆる社会通念上、当たり前、恥ずかしくない（この辺りがかなりグレーですが）、髪型、格好であれば良いと思います。

⑦

天然パーマ等で髪の毛がまとまらない生徒は一定数いて、その子たちが前向きに学校生活を送れるのであれば、整髪料はOKなのではないかと考えます。

⑧

どこまでをよしとするかは、ベストはないものかと思っています。朝の用意に時間がかかるようなものは勉強に集中する、周りの子への配慮、中学生らしい装いをすること、髪のアレンジをやらない子が非難・下に見られることの心配、自分の中身への意識向けという点から校則で禁止にするのは賛成です。

生徒込みで話し合いをした上で決めたなら、あとは先生が共通認識を持って指導することが大事だと思うので、今回の変更に関して異議などはありません。

ただ上履きのかかとを踏む人がよく見られたり、挨拶が足りないなどと思う部分があったり、授業中に廊下を歩くときの話し声が気になったりすることがあります。今回の件と直接関係はないかもしれませんが、いろいろな面でちゃんとやっているからこそ、ルールを緩くしていいのではと考えるのは人情かなと思います。いろいろな面でより良い学校になるように生徒は考えてほしいと思います。

生活の決まり検討委員会

現状

〈男女共通〉

○前髪が目にかからないように、うしろ髪が襟にかからないようにする。

×パーマ、カール、染色、脱色、整髪料（ムース、ワックスなど）の使用は禁止です。

×特異な髪型（部分的に伸ばす、お団子、モヒカンなど）は認められていません。

〈男子〉○横は耳を出すこと（清潔感のある長さにしよう）

※ツープロックについては、清潔感があれば認めるが、極端なツープロックやモヒカンなど認めない。

〈女子〉○肩にかかる場合は結ぶこと。肩にかかる場合は結ぶこと。

○結ぶゴムの色は黒、紺、茶。

ヘアピンは黒い普通サイズの物のみ可（大きすぎるもの×、体育のときは×）

×リボン、黒以外のヘアピン、アクセサリは禁止です。

×髪の結び方については学校生活にふさわしい結び方をすること。

※三つ編みは認める。ただし、編み込みについては禁止する。

案10/4（金）時点

〈男女共通〉

○前髪が目にかからないように、うしろ髪が襟にかからないようにする。

×パーマ、カール、染色、脱色は禁止です。

・寝癖を直すなど清潔感を保つために整髪料（ムース、ワックスなど）を使用するのは良い。

×特異的な髪型をする目的で使用するのは禁止する。×校内で整髪料を落とすのは認めない。

×特異な髪型（部分的に伸ばす、モヒカンなど）は認められていません。

〈男子〉○横は耳を出すこと（清潔感のある長さにしよう）

※ツープロックについては、清潔感があれば認めるが、極端なツープロックやモヒカンなど認めない。

〈女子〉○肩にかかる場合は結ぶこと。肩にかかる場合は結ぶこと。

○結ぶゴムの色は目立たない黒、紺、茶。

ヘアピンは黒い普通サイズの物のみ可（大きすぎるもの×、体育のときは×）

×リボン、黒以外のヘアピン、アクセサリは禁止です。

※三つ編みは認める。ただし、編み込みについては禁止する。

※お団子は一つまでは可。ただし、後ろの人に迷惑をかけない高さにする。



9月号

令和6年9月2日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
Tel(048)466-4711
Fax(048)467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

成長を実感できる2学期に

～「〇〇の2学期」に何入れる?～

校長 おおた さだはる 太田 禎治

2学期がはじまって1週間がたちました。夏休みを経て、一回り成長した頼もしい表情が各階で見られます。言うまでもありませんが、2学期は1年で一番長い学期。1学期のようなクラス替え直後の新しいものばかりでもないし、3学期のような学年末のあわただしさやさみしさもない。そう考えると2学期は安心して、落ち着いて物事に取り組める一番良い学期です。

暑さは残りますが、朝夕は秋らしさも感じられるようになりました。世間ではよく「〇〇の秋」と言われます。〇〇に何が入るか。というより一人一人が何を入れるか。生徒のみなさんには、まずはこの2学期どう過ごすか、「〇〇の2学期」の〇〇をしっかりと考えて欲しいと思います。その中で、3年生には、中学校生活の集大成と進路実現に向けて、2年生には、これまでの伝統をしっかりと引き継いで、これからの朝霞四中を担う中心的存在として、1年生には、先輩たちを下から支えられる力を身に付け、3学年ともに中学生として大きく成長して欲しいです。

3年修学旅行(9/20～22)や1年校外学習(9/20)、新人戦(10/1～)や生徒会選挙(9/12)、合唱コンクール(11/1)などなど多くの行事があるのも2学期の特徴です。学期はじめの発育測定では、生徒たちから、「身長が〇cm伸びた」「1mmも伸びなかった」など目に見える成長の様子の話が聞こえてきます。目に見える成長だけでなく、見えない部分の成長も実感できる2学期を目標に、行事への取組も含めて、目指す学校像にある「感動を実感できる学校」にするため、引き続き教職員全体で生徒を支えていきます。2学期もどうぞよろしくお願いします。



10月号

令和6年9月30日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
Tel (048) 466-4711
Fax (048) 467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

一人一人が活躍できる場を

～得意なこととは何ですか？～

校長 ^{おおた さだはる} 太田 禎治

9月は残暑が厳しく、10月に入ってようやく過ごしやすくなりました。

今週は運動部の新人大会朝霞地区予選会が行われ、各部ともにこれまでの練習の成果を発揮し、上位大会出場を目指して試合に臨んでいます。

3年生は9月20日から2泊3日で京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。初日は残暑厳しかったものの、天候の大きな崩れもなく、日程を終えることができました。引率責任者として同行しましたが、生徒一人一人が決められた自分の役割を果たせていたと感じています。13日には朝霞市英語暗唱・弁論大会が開催され、5名の生徒が出場しました。夏休みからALTとともに時間を割いて練習をしてきました。会場でじっくりと聞かせてもらいましたが、その実力ぶりには驚かされましたし、本当に素晴らしい発表でした。

学校という「多くの生徒たちが集団で生活する場」では、メンバーそれぞれが得意なことを生かして活躍できることが大切です。部活動や係・委員会活動、各教科の授業など一人一人がさまざまなことで活躍できる場があることで「感動を実感できる学校」になると信じています。

生徒の皆さんには、学校生活を通じて、是非とも自分の「得意」を見つけて欲しいです。他の人と比べる必要はありません。できないことに幻滅（げんめつ）するのではなく、自分の中で「これだ!」と思えるものを見つけてください。自分のことなのによくわからないかもしれません。その時には、友達や先生、保護者の方に聞いてみるのもよいでしょう。周囲からの声でわかる「得意」もありますから。

※ちなみに私の得意は「明るさ」です。30年近く前の話ですが大学時代の教授が教えてくれました。



<第13回ふれあいまつりに向けて>

10月26日（土）第13回ふれあいまつりが開催されます。父母と先生の会が中心となり、地域の皆様と協力しながら今年度も実施いたします。昨年度4200人を超える来場者がありました。事前準備から多くの方にお世話になります。今年度もよろしくお願いいたします。